

事前質問一覧表

追加資料 1

<基本方針1 効率的・効果的な行政サービスの提供>

整理番号	取組項目	回答課	事前質問	回答
1	自主防災組織の育成	消防防災課	自主防災組織の組織率が目標値を下回った原因は何だと、考えていますか。目標達成のためには、今後どのようなことを実施すればよいと考えていますか。	自主防災組織とは「自分たちの地域は自分で守る」という自覚、連帯感に基づき、地域の方々が自主的に結成する組織であることから、市が設立を推進することは可能であるが、強制はしていない。今後も継続的に、自主防災組織の必要性を周知するとともに、自主防災組織の設立または設立後に市が行うことができる支援に関する周知に努め、自主防災組織の新規設立を推進していく。
5	マイナンバーカードの発行促進	市民課（総合窓口）	県内各市町村のマイナンバーカードの申請率はどのようになっていますか。他の県内各市町村と比較して、久喜市の実績はどのようになっていますか。また、マイナポイントの導入に伴い、仕事量は増えましたか。仕事量に見合った人員配置になっていますか。	国からの通知による令和3年度末の県内全体の申請率は49.7%であり、本市については、46.1%となっている。本市は申請率が高い順に数えると県内63市町村中37番目となっている。マイナポイントが始まった令和2年度以降は、マイナンバーカードの申請が急増し、交付業務などの業務量が増加したことから、職員を増やして業務量に見合った人員配置としている。

<基本方針2 効率的・効果的な行政運営>

整理番号	取組項目	回答課	事前質問	回答
23	女性職員の管理職への登用促進	人事課	キャリアアップやスキルアップの一つとして、管理職登用直前の職員に対して、「職場の課題解決」をテーマに実践的なOJT研修を加えることはいかがでしょうか。	管理職への登用を控えた係長級の職員については、各所属におけるOJTはもとより、リーダーシップやフォロワーシップ、メンタルヘルスに関する知識等の習得や、より幅広い視野を持つための意識改革等を図るため、「主査級研修」と「係長実践研修」に派遣しているほか、メンター制度等を活用し、職場における課題解決能力や業務スキルの向上を図っている。今後もこれらの取組みを推進しながら、管理職として必要となる能力の養成に努めていく。
24	時間外勤務の削減	人事課	コロナ禍で取りやめた仕事を、また復活させていませんか。更なる時間外時間数の削減に向けた今後の対策をご教示ください。	コロナ禍により各種イベントを中止したところではあるが、ワクチン接種事業による業務量の増加から前年度より時間外勤務が増加した。当該事業に限らず、応援体制の確保及び業務の分散による業務量の平準化や、業務内容の見直しによる業務量の削減を図り、時間外勤務の減少に努めていく。

<基本方針3 健全な財政運営>

整理番号	取組項目	回答課	事前質問	回答
44	ふるさと納税の受け入れ促進	久喜ブランド推進課	ふるさと納税の収支の抜本的改善のための「アツと驚く返礼品」の秘策はありますか。	10万円以上の高額返礼品を用意することで、多くのふるさと納税寄附金を受け入れている自治体があることから、本市においても、高額な返礼品の充実に努めたい。また、令和3年度の寄附金の受け入れ実績（速報値）では、令和3年3月に登録された思いやり型返礼品（「捜索救助犬協会の活動を応援！」）が、多くの寄附金を受け入れているため、おもいやり型返礼品の充実に努めたい。

## 委員会意見一覧表

### <基本方針2 効率的・効果的な行政運営>

整理番号	取組項目	回答課	委員会意見	回答
4	市民課（総合窓口）業務に民間活用の検討	市民課（総合窓口）	民間活用ではなく、デジタル化による業務の効率化に努められたい。	今年度、マイナンバーカードを利用したオンラインによる転出の届出や転入の予約が行えるよう電算システムの改修を予定している。これにより、届出書の記入が不要となり、手続きに要する時間が短縮されるとともに、転入予約により転入手続当日の職員の事務負担軽減にもつながるものと考えている。引き続き、市民サービスの向上及び業務効率化に努めていく。
5	マイナンバーカードの発行促進	市民課（総合窓口）	市の裁量が無い事業であることから、今後の行政改革実施計画に当事業を含める必要はないと考える。	当該事業については、委員会意見を踏まえながら、第2次総合振興計画における行政改革に資する取組みとして取り扱うかについて検討していく。

### <基本方針2 効率的・効果的な行政運営>

整理番号	取組項目	回答課	委員会意見	回答
19	事務改善（職員提案）の推進	企画政策課	当事業の推進に当たり、管理職が「改革・改善」に率先して取り組む意識を醸成できる環境づくりに努められたい。	委員会意見及び職員アンケートの結果を踏まえながら、今後の事務改善（職員提案）制度のあり方について検討していく。
24	時間外勤務の削減	人事課	コロナ禍である今を機会と捉えて、見直すべき業務の洗い出しを進めるべきである。	コロナ禍である現状を鑑み、各種イベントやそれに付随する業務の見直し及び中止に加え、引き続き各所属にて事務分掌の見直しや応援体制の確保を徹底するよう周知する。

### <基本方針3 健全な財政運営>

整理番号	取組項目	回答課	委員会意見	回答
44	ふるさと納税の受入れ推進	久喜ブランド推進課	人的資源配分の観点から、当該事業に市が注力することが適切ではないと考える。	財源確保の観点からも、当該事業の推進については、引き続き行う必要があると考えている。当該事業については、現在、シティプロモーションや婚活支援を担当する職員が、兼務により行っているが、委員会意見も踏まえ、今後、事務の効率化について検討していく。
44	ふるさと納税の受入れ推進	久喜ブランド推進課	今後の行政改革実施計画に当該事業を含める必要はないと考える。	当該事業については、現在、他の業務を担当する職員が兼務により効率的に行っている。財源確保の観点からも、今後も推進する必要があるため、引き続き効率的な事務の執行に努めていく。